



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月28日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 アトム

コード番号 7412 URL <http://www.atom-corp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小澤 俊治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 太田 一義

TEL 052-857-5225

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	21,139	5.3	1,530	24.4	1,546	22.0	891	35.2
25年3月期第2四半期	20,069	6.8	1,229	23.6	1,267	5.8	659	9.0

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 850百万円 (40.1%) 25年3月期第2四半期 606百万円 (△20.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	5.03	4.57
25年3月期第2四半期	3.67	3.33

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	30,743	14,346	46.7	50.94
25年3月期	29,150	11,716	40.2	39.48

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 14,346百万円 25年3月期 11,716百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	0.00	0.00	0.00	2.00	2.00
26年3月期	0.00	0.00			
26年3月期(予想)			0.00	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,306	11.6	2,872	16.5	2,850	12.7	973	5.6	5.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	183,136,621 株	25年3月期	168,469,955 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	468,827 株	25年3月期	468,312 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	168,882,986 株	25年3月期2Q	168,002,319 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

※ 当社は、下記のとおり投資家向けの説明会を開催する予定です。
 平成25年11月1日(金)・・・・・・機関投資家向け決算説明会

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は211億39百万円(前年同期比5.3%増)、営業利益は15億30百万円(同24.4%増)、経常利益は15億46百万円(同22.0%増)、四半期純利益8億91百万円(同35.2%増)となり、2期連続の増収並びに営業利益は2期連続、経常利益は4期連続、四半期純利益は3期連続の増益となり、各利益ともに第2四半期連結累計期間として過去最高を達成しました。

セグメント別にはレストラン事業が大幅な増収増益となっております。居酒屋事業は増収減益、その他事業は減収増益となりました。

当連結累計期間において新規出店を9店舗、業態変更を9店舗、改装を5店舗行い、不採算店11店舗を閉鎖し、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は389店舗(直営店371店舗、FC店18店舗)となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

<レストラン事業>

レストラン事業につきましては、新店4店舗(「ステーキ宮」)をオープンし、業態変更を7店舗(「にぎりの徳兵衛」から「ステーキ宮」へ2店舗、「濱ふうふう」から「ステーキ宮」へ1店舗、「味のがんこ炎」から「ステーキ宮」へ1店舗、「バスク亭」から「ステーキ宮」へ1店舗、「韓の食卓」から「ステーキ宮」へ1店舗、「えちぜん」から「ステーキ宮」へ1店舗)、改装を4店舗(「ステーキ宮」3店舗、「にぎりの徳兵衛」1店舗)、不採算店5店舗(「カルビ大将」2店舗、「廻転アトムボーイ」1店舗、「ステーキ宮」1店舗、「M's ダイニング」1店舗)の閉鎖を行い、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は221店舗となりました。

特に、ステーキ宮業態の店舗数は前第2四半期連結会計期間末から13店舗増加し、当第2四半期連結会計期間末で96店舗となり、売上、利益共に大きく伸ばしました。

以上の結果、レストラン事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、131億22百万円となりました。

<居酒屋事業>

居酒屋事業につきましては、新店4店舗(「いろはにほへと」2店舗、「寧々家」2店舗)をオープンし、業態変更を2店舗(「暖」から「寧々家」へ1店舗、「TAPA」から「いろはにほへと」へ1店舗)、不採算店3店舗(「畳屋」1店舗、「暖や」1店舗、「NIJYU-MARU」1店舗)の閉鎖を行い、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は116店舗となりました。

以上の結果、居酒屋事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、60億71百万円となりました。

<その他の事業>

その他の事業につきましては、新店1店舗(「時遊館」)をオープンし、改装を1店舗(「時遊館」)、不採算店3店舗(「Will Be」2店舗、「時遊館」1店舗)の閉鎖を行い、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は52店舗(直営店34店舗、FC店18店舗)となりました。

以上の結果、その他の事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、19億45百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ15億92百万円増加し、307億43百万円となりました。これは主に現金及び預金並びに有形固定資産の増加によるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べ10億37百万円減少し、163億96百万円となりました。これは主に転換社債の転換による減少及び長期借入金の増加によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて26億30百万円増加し、143億46百万円となりました。これは主に転換社債の株式転換による資本金及び資本剰余金の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は47億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億83百万円増加いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は21億89百万円となりました。

これは主に税金等調整前四半期純利益(14億6百万円)、減価償却費の計上(9億17百万円)によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は13億90百万円となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出(12億54百万円)及び敷金及び保証金の差入による支出(2億24百万円)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は4億84百万円となりました。

これは主に長期借入による収入(14億80百万円)及び長期借入金の返済による支出(12億9百万円)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年8月19日に発表いたしました通期の連結業績予想の数値から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,502	4,786
売掛金	444	350
たな卸資産	275	285
その他	1,554	1,680
流動資産合計	5,776	7,102
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	9,339	9,922
土地	3,872	3,872
その他(純額)	2,467	2,668
有形固定資産合計	15,678	16,463
無形固定資産	162	142
投資その他の資産		
敷金及び保証金	4,988	5,000
その他	2,655	2,143
貸倒引当金	△110	△109
投資その他の資産合計	7,532	7,034
固定資産合計	23,374	23,640
資産合計	29,150	30,743
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,204	2,412
1年内償還予定の転換社債	2,200	—
短期借入金	—	980
1年内返済予定の長期借入金	2,185	2,210
未払法人税等	340	213
引当金	331	296
その他	3,155	2,916
流動負債合計	10,416	9,030
固定負債		
長期借入金	3,749	3,993
引当金	3	—
資産除去債務	580	601
その他	2,684	2,771
固定負債合計	7,017	7,366
負債合計	17,433	16,396

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,973	4,073
資本剰余金	6,016	7,116
利益剰余金	2,880	3,351
自己株式	△188	△188
株主資本合計	11,682	14,353
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34	△6
その他の包括利益累計額合計	34	△6
純資産合計	11,716	14,346
負債純資産合計	29,150	30,743

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	20,069	21,139
売上原価	6,394	6,655
売上総利益	13,675	14,484
販売費及び一般管理費	12,445	12,953
営業利益	1,229	1,530
営業外収益		
不動産賃貸収入	242	236
貸倒引当金戻入額	18	1
その他	73	55
営業外収益合計	335	294
営業外費用		
支払利息	118	102
不動産賃貸原価	175	169
その他	3	6
営業外費用合計	297	278
経常利益	1,267	1,546
特別利益		
固定資産売却益	3	0
受取補償金	48	38
特別利益合計	52	38
特別損失		
固定資産除却損	192	141
減損損失	—	12
賃貸借契約解約損	—	10
投資有価証券評価損	1	0
その他	3	13
特別損失合計	196	178
税金等調整前四半期純利益	1,122	1,406
法人税、住民税及び事業税	142	161
法人税等調整額	320	353
法人税等合計	463	514
少数株主損益調整前四半期純利益	659	891
四半期純利益	659	891

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	659	891
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△54	△41
繰延ヘッジ損益	2	—
その他の包括利益合計	△52	△41
四半期包括利益	606	850
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	606	850

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,122	1,406
減価償却費	863	917
支払利息	118	102
固定資産除却損	192	141
投資有価証券評価損益(△は益)	1	0
減損損失	—	12
たな卸資産の増減額(△は増加)	5	△10
前払費用の増減額(△は増加)	△131	△51
仕入債務の増減額(△は減少)	264	208
未払金の増減額(△は減少)	△227	△172
未払消費税等の増減額(△は減少)	104	△46
その他	△177	75
小計	2,136	2,584
利息及び配当金の受取額	12	11
利息の支払額	△106	△122
法人税等の支払額	△144	△284
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,897	2,189
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,322	△1,254
敷金及び保証金の差入による支出	△198	△224
敷金及び保証金の回収による収入	225	183
その他	△153	△94
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,448	△1,390
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	935	980
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△335	△347
長期借入れによる収入	840	1,480
長期借入金の返済による支出	△1,711	△1,209
配当金の支払額	△250	△418
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△522	484
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△73	1,283
現金及び現金同等物の期首残高	3,203	3,502
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,129	4,786

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年9月20日付で転換社債型新株予約権付社債22億円の株式転換が完了し、資本金及び資本準備金がそれぞれ11億円増加しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において資本金が40億73百万円、資本剰余金が71億16百万円となっております。